



平成 30 年 10 月 24 日

3 年半ぶりに熊本博物館がリニューアルオープンします

平成 27（2015）年 7 月からリニューアルのために全館休館しておりました熊本博物館が平成 30 年 12 月 1 日（土曜日）にいよいよオープンいたします。

以前より広くなった常設展示室は、展示内容を一新し、たくさんの資料により熊本の歴史や自然について幅広く紹介しています。

皆さんに楽しんでいただくためのイベント等を開催できる実験・工作室なども新設しました。新たな学びの場、体験の場としてぜひご来館・ご活用ください。

1 オープニング記念式典

日 時 平成 30 年 12 月 1 日（土）午前 10 時～
場 所 熊本博物館内エントランス（熊本市中央区古京町 3-2）
主 催 熊本市

2 常設展示について

展示テーマ 未来へつなぐ熊本の記憶
展示内容 重要文化財である「細川家舟屋形」や国指定重要文化財の「才（さい）園（そん）古墳（こふん）出土品（しゅつどひん）」や、江津湖の生態系を示すジオラマの展示や金峰山の貴重な生態系の紹介展示、地域の貴重な生物標本の県市連携展示など

3 記念展について

展示テーマ 記憶を未来へつなぐ博物館
展示内容 「記憶」「つなぐ」「未来」をキーワードに熊本博物館のあゆみと魅力を伝える館所蔵収蔵品の展示など

4 プラネタリウム

投映内容 プラネタリウムでは一般オープン記念投影として九州で初めての投映となる「火星～その先の宇宙」の投映を予定

5 一般公開

日 時 平成 30 年 12 月 1 日（土） 午後 1 時より一般公開
※通常の開館時間は 9：00～17：00（入場は 16：30 まで）ですが、オープン初日の 12 月 1 日のみ、隣接する旧細川刑部邸で開催予定の「限定開放と夜間の紅葉ライトアップ」に合わせて、夜 8 時まで開館します。（最終入館は午後 7 時半まで）

※報道各社への内覧会

11 月中旬を目標に、館内展示の準備が完了した時点で内覧会を開催予定で、報道各社へは改めて博物館からお知らせをする予定です。

【問い合わせ先】

熊本博物館 TEL 096-324-3500
館長：植木 英貴（うえき ひでたか）
担当：坂本 康祐（さかもと やすまさ）

熊本博物館リニューアル オープンについて

説明資料

熊本博物館 リニューアルオープン 概要

○リニューアル概要

施設の老朽化や社会変化による展示技術の向上に伴い、新たに博物館の展示環境を見直すことで魅力ある総合博物館として「未来へつなぐ熊本の記憶」を全体のテーマに、総合博物館としての展示構成を基本に展示スペースの増加の工夫や各分野間融合型の展示を行うもの。また、実験工作室等の体験空間を活用しながら、体験型博物館として更なる魅力向上に努め、学校の教育活動との積極的な連携をはかるもの。

(1) スペースの拡張

延床面積：6,108㎡ ⇒ 7,098㎡ (+990㎡)

(2) 展示・保存環境の改善

温湿度管理ができる特別展示室や収蔵庫の整備・拡張による展示保存環境の改善

(3) 来館者サービス機能の向上

- ・音声と文字による4ヶ国語対応展示解説システム導入
- ・動画や写真を使った展示資料解説補完システムの増強
- ・プラネタリウム番組や各種イベントの案内をわかりやすく表示する
デジタルサイネージ導入
- ・プラネタリウム券売機の残席表示システム導入
- ・収蔵品データベース機能の向上 など



1階 エントランス



2階 特別展示室

○これまでの経緯について

- ・平成24年度 リニューアル基本設計・実施設計を実施
- ・平成25年7月 本館リニューアルのため休館（平成26年4月から平成27年6月までプラネタリウム等一部開館）
- ・平成27年5月 工事に先立って、記録保存のため館内増床部分の発掘調査を実施
- ・平成27年7月 本館リニューアルのため全館休館
- ・平成27年10月 建築工事着工（竣工予定H28.9）及び展示改修業務（竣工予定H29.3）
- ・平成28年4月 震災の影響により一時中断
- ・平成29年7月 建築工事竣工
- ・平成30年2月 展示改修工事竣工



熊本博物館 外観モデル

○展示内容の充実：全体テーマ「未来へつなぐ熊本の記憶」

熊本博物館の特性のひとつに、半世紀を超える運営によって形成された膨大な記録・記憶の蓄積があります。そこでリニューアルした常設展示では、全体テーマを「未来へつなぐ熊本の記憶」とし熊本の歴史や文化、人と自然との深いかかわりを示しながら各分野間のつながりを意識した展示を行い、長い時間を経た知の蓄積を市民へ楽しく分かりやすく伝え、未来へ継承することを目指します。



1階 細川家舟屋形展示室（現在修復中）



地下階 プラネタリウム



1階 歴史展示エリア



2階 生物展示エリア（江津湖のジオラマなど）



2階 地質展示エリア



2階 県展示エリア（県市連携展示室）



1階 民俗展示エリア

○テーマ「記憶を未来へつなぐ博物館」

常設展示の全体テーマを踏まえ、リニューアルオープン記念展では「記憶を未来へつなぐ博物館」をテーマに「記憶」「つなぐ」「未来」をキーワードとして時代を越えて受け継がれていく熊本博物館のあゆみと魅力を伝えます。

〈会場〉 特別展示室1・2・3

〈会期〉 平成30年12月1日

～平成31年4月7日(予定)

- ・ 博物館を支えてきた個人コレクション群
- ・ 受け継がれた収蔵品(未公開資料)

天草土人形



宇土張子



長谷川宗伯屏風(六曲一双)



記憶

つなぐ

未来

- ・ 熊本博物館のあゆみ
- ・ 収蔵資料から読み解く技術の進歩
- ・ 熊本地震の記憶の継承(剥ぎ取った断層標本の展示等)



蒸気機関説明器



建築家 黒川紀章による設計図



魚竜レプリカ

- ・ 未来へ受け継ぐべき文化財(絶滅危惧種の貴重な標本等)
- ・ 未来へ向かう熊本博物館(リニューアル風景等)



サクラソウ

アレキサンドラトリバネアゲハ



ミチノクフクジュソウ

ニホンカモシカ



○リニューアルオープン

日時 平成30年12月1日（土） 午後1時より一般公開

※通常の開館時間は9：00～17：00（入場は16：30まで）

但し、オープン初日の12月1日のみ、隣接する旧細川刑部邸で開催予定の
「限定開放と夜間の紅葉ライトアップ」に合わせて、夜8時まで開館します。
（最終入館は午後7時半まで）

○報道各社への内覧会

11月中旬を目標に、館内展示の準備が完了した時点で内覧会を開催予定で、
報道各社へは改めて博物館からお知らせをする予定